

# 議会報告会報告書

平成27年 1月15日

小田原市議会議長  
井原義雄様

報告者 議会広報広聴常任委員長  
大川 裕

議会報告会の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	平成26年11月15日(土曜日)午後7時00分 ~ 午後8時30分			
場 所	川東タウンセンターマロニエ 集会室202			
出席者	井原義雄	横田八郎	大川裕	野坂稔
	木村信市	佐々木ナオミ	鈴木敦子	安野裕子
	楊隆子	大村学	木村正彦	武松忠
	原田敏司	関野隆司		
参加人数	39名			
報告内容	市議会に関するアンケートについて及び意見交換			
主な質疑・意見等	別紙のとおり			
その他	議会運営及び市政全般に関する意見交換			

## < 主な質疑等について >

質疑 ・アンケートの無作為配布数 3,000 人は有権者数に比して妥当か。根拠は。
答弁 ・ 3,000 人で大まかな意見はとれる。予算の問題もあり、基本的に前回と同じ。
質疑 ・ 数を増やしても、回答は同じ傾向を示すと考えるか。
答弁 ・ ある程度把握はできるのではないか。
質疑 ・ アンケート結果に対する議員の反省点は。年代・地域毎等の配布数は公平か。
答弁 ・ 今後ともいろいろ情報発信していかないといけない。配布数等は、今回まとめたもの以上は把握していない。今後、委員会の検討事項となる。
質疑 ・ 今年、ホールの陳情書を出して否決されたが、他の一件は採択された。
答弁 ・ 判断したのは当時の常任委員会委員、個人個人の判断と考えている。
質疑 ・ インターネット中継をされていて、録画中継が一週間後はいかがか。
答弁 ・ 当日の公開はかなりの金額がかかる。アンケート結果では紙媒体が有効との結果も出ている。
意見 ・ 分析が正しいか疑問もある。金額がかかる理由がよくわからない。技術的に検討されたか疑問。ユーチューブ等がある。
質疑 ・ 市議会だよりは自治会加入者だけに対する配布か。全所帯に配布しているか。
答弁 ・ 自治会加入者に配っている。
質疑 ・ アンケートの配布数と無作為の意味がよくわからなかった。
答弁 ・ 地域別配布数等は 4 ページに示している。

<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3 , 0 0 0 人は無作為か。地域別等に配布したのか。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回、まず 3 , 0 0 0 人を地域の人口構成と年齢構成に応じて配布した。NHK等の調査は大体 2 , 0 0 0 人あればということで実施している。</li> </ul>
<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民説明会に議員の参加が少ない。住民の生の声を聞いて欲しい。陳情書の提出期間を話し合っ欲しい。議員さんはもう少し勉強してほしい...さきの源泉徴収の議案など。</li> </ul>
<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市議会が開かれた議会に変わりつつある。日経新聞のアンケートでの自治体評価は 1 1 1 位に上がった。ただ、今日は疑問。市の大きな課題等の報告を議会全体でするのが本来の報告ではないか。議論はあったか。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ それは議論していない。委員会で市民アンケート結果をもとに報告会を行うことを決めた。今後、全議員の共通認識として行うことができるかどうか。</li> </ul>
<p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 去年も今日の報告会も腑に落ちない。</li> </ul>
<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート結果で答えは出ている。それをもとに話し合えばよいのでは。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三大事業の地下街以外の二案件は、ここで結論ありきの報告はできない。必要に応じて常任委員会で集中審議していく。</li> </ul>
<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議員独自の議案はどの程度、提案されているか。ホールや立体駐車場などの進捗状況を説明するなどは。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少なくとも 3 件は承知。深夜花火条例、不法投棄禁止条例、既存宅地制度の廃止延期。決まったことの報告については、再度、行政と議会の各々の役割があろう。報告の方法や議論が必要。</li> </ul>
<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方議会の今後に関心があるが、皆さんの危機感が薄いようで残念。議案を否決したケースはどのくらいあるか。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不要とは思わない。アンケート結果の分析は今後行う。議案修正等は、片浦中の廃校後の宿泊施設利用予算案は現地調査を行った結果、否決した例などあり。</li> </ul>
<p>質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市議会を考える市民の会の世話人の一人。来週、講演会を予定している。今回、参加者が少なくがっかりした。ぜひ、ご案内の新聞をお読みください。この報告会も、議員自らが声掛けを願いたい。</li> </ul> <p>答弁</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議員が、それぞれ声掛けするのは勿論だが、今後とも委員会の中で検討させていただきたい。</li> </ul>

質疑

・各連合自治会が26あるのだから、自治会を使って働きかけをやらないと、市民会館を一杯にするのは大変。議員に危機感がないのでは。

答弁

・先般、湯本・ホテルおかだで自治会総連合総会の際、議長からご出席のお願いをした。

質疑

・初めて参加したが、本当にかっかりした。議会として具体的なものが聞こえなかった。次回は、もっと具体的なことをお聞きしたいが。

答弁

・時々の議長の判断に委ねるものがある。参加者増やテーマ等、次の委員会に引き継ぎをしていきたい。

質疑

・せっかく議員がおられるので、今回の感想など各議員に意見をお聞きしたい。

答弁

・各議員が報告会を支えている。それを踏まえて所管常任委員会で結論を出させていただきたい。皆様のお手元に届く形で…。

質疑

・講演会のお知らせ新聞は配ってよいか。

答弁

・会場外で行っていただきたい。